

平成30年度 国語科授業の略案 (1年A組)

月日 (校時)	単元名	教材名
6月15日 (金) (2校時)	わけを はなそう	
本時のねらい (本時 1/2) ○身近なことや経験したことなどを思い出し、気持ちを話したあとにそのわけを話すことができる。		
評価規準 読 気持ちとそのわけについて、進んで話そうとしている。(発言) 書 気持ちを先に話し、その後にわけを話している。に。(ワークシート・発言)		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・評価
<b>【導入】</b> 9:30	○女の子はどんな顔をしていますか。	・「にこにこ顔」の表情の絵を見て、どんな気持ちが考えられるか経験をもとに話させる。
<b>【展開】</b> 課題把握 9:35  9:37 ・問いの共有 ・シラバス ・言語わざ 9:40 自力解決 集団解決 ・ペア学習  ・全体学習 9:50 ・考察  まとめ 10:00	1 課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         「どうしてかというと」をつかって、わけをはなそう。                     </div> ○「わたしは□□です。どうしてかというと、□□ からです。」 という言い方で女の子のことを話しましょう。 《1人でチャレンジ(4分)・ペア学び(3分)・全体学習(20分)・まとめ(3分)・振り返り(2分)》 2 女の子の気持ちを表す言葉と「どうしてかというと」に入る訳をワークシートに書く。 ・私は、うれしいです。どうしてかというと、朝顔の芽が出たからです。 ・私は、うれしいです。どうしてかというと、絵が上手にかけたからです。 3 書いたことを、交流する。 ○ペアで伝え合いましょう。 4 「泣いている顔」「驚いている顔」についても同様に交流する。 ・女の子は、泣いています。どうしてかというと、石につまづいてころんだからです。 ・女の子は、びっくりしています。どうしてかというと、男の子とぶつかりそうになったからです。 5 全体で分かったことを話し合う。 「どうしてかというと」を使うとわけが話しやすい。 これからは、わけを言うときに「どうしてかというと」を使うようにしたい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         わけをはなすときは、「どうしてかというと～からです」をつかう。                     </div>	「どうしてかというと、～だからです。」  ・最初に女の子の表情について話し、その後「どうしてかというと」に続けてわけを言うことを確かめる。 ・ハンドサインチェックを行い、見通しが持てるようにする。  読 気持ちとそのわけについて、進んで話そうとしている。(発言) 書 気持ちを先に話し、その後にわけを話している。(ワークシート・発言)
<b>【終末】</b> ふりかえり 10:12	6 学習したことを振り返る。	